



かけはし

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館（内）

TEL:042-471-6600 FAX:042-471-6600

HP「成美教育文化会館」で検索】

令和2年11月（第8号）

「蝗害」読み方と意味、分かりますか？

「こうがい」と読み、意味は「蝗に穀物を食べられ害を受けること」です。「蝗（ばった）」はイナゴのことです。

現在、西スーダンなどアフリカでは、1 km²当たり 6000 万匹ほどのサバクトビバッタが穀物を食い荒らして、食糧危機が起きています。そして、どのようにしたら退治できるか必死で研究しています。

バッタの害は、中国では「三国志」（184～280 年頃）の時代に大被害を受けたそうです。16 世紀の「聖書」の中にもドイツにバッタの群れが現れて大きな害を及ぼしたことが書いてあります。日本でも、1884 年に北海道で大発生して被害を受けたという記録があります。これらは、どのよう

に解決したのでしょうか。アフリカのバッタ退治に役立つヒントが見つからないのでしょうか。

私は、子供の頃、バッタを捕まえて、手作りの虫かごに入れ、雑草の芽をエサにして飼ったことがあります。一日でも早く解決し、アフリカの子供が、バッタを飼って楽しめるような安心な生活を取り戻して欲しいものです。

ちょっと理屈っぽい話になってしまいました。ところで、「こうがい」と読む言葉には、次のようなものがあります。どのような意味があるのか、ご存じですか？もし、時間的なゆとりがありましたら、辞書、電子辞書、パソコンでの検索、スマホに聞いてみるなどで調べてみてください。漢字の面白さ、深さをチョッピリ体験できます。



鉦害	郊外	校外	慷慨	公害	口外
口蓋	構外	筭	港外	梗概	黄蓋
光害	坑外	行外	香害	荒外	後害

カタカナ語の氾濫している日本ですが、時には漢字（これも中国伝来のものですが）に興味をもつのもいいです。（KH）

<備考> [成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。一度、検索してみてください。

活動紹介!

フランチュール

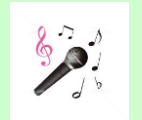
フランチュールは、フラワーアレンジメントのサークルです。フランス語で「種」を意味する言葉です。不定期ですが、毎月2回、火曜、土曜の午前中に活動しています。先生が用意してくださる様々な季節の花を創意工夫を凝らしながら生けていきます。定期的に発表会をして腕前を披露します。先生は、市役所近くに「ラ・フランチュール」という花屋さんを経営されています。



11月の催しから



- 1(日)10時～
 - ・ ピア/コンクール
 - ・ 野澤箏、三味線教室演奏会
- 3(火)10時～
中辻ピア/教室発表会
- 8(日)10時～
 - ・ 社交ダンス発表会
 - ・ ギターコンサート
- 15(日)10時～
佐々木ピア/教室発表会
- 21(土)10時～
あわやピア/教室発表会
- 22(日)13時30分～
深なつき コンサート
- 23(月)10時～
ハルモニアアンサンブル
コンサート
- 28(月)10時～
トナミュージックおさらい会



会館事務室から



今月の話題 - 拡張現実

現実の世界に新たな情報を加えたものを拡張現実 (AR) といいます。現実世界にないものがデジタル技術によって、あたかもそこにあるかのように表現されます。数年前に流行った「ポケモンGO」がそれで、スマホのカメラをかざした目の前の風景にポケモンが重なって現れ、驚かされました。今では、医療・産業など、様々な分野にこの技術が活用されています。

家具を購入する時、室内に気に入ったものが丁度よく収まるか、メイクした時の顔がどんな仕上がりになるか、これから出来上がる家の中を歩くとどんな感じになるかなど、実際に行くことなくイメージできます。博物館の展示物にスマホをかざすと解説が現れたり、新聞の写真にかざすとそれに関する動画が流れ、ニュースを読み上げたりするのもARの応用です。デジタル技術を上手に活用して、生活をより豊かにしていきたいものです。



